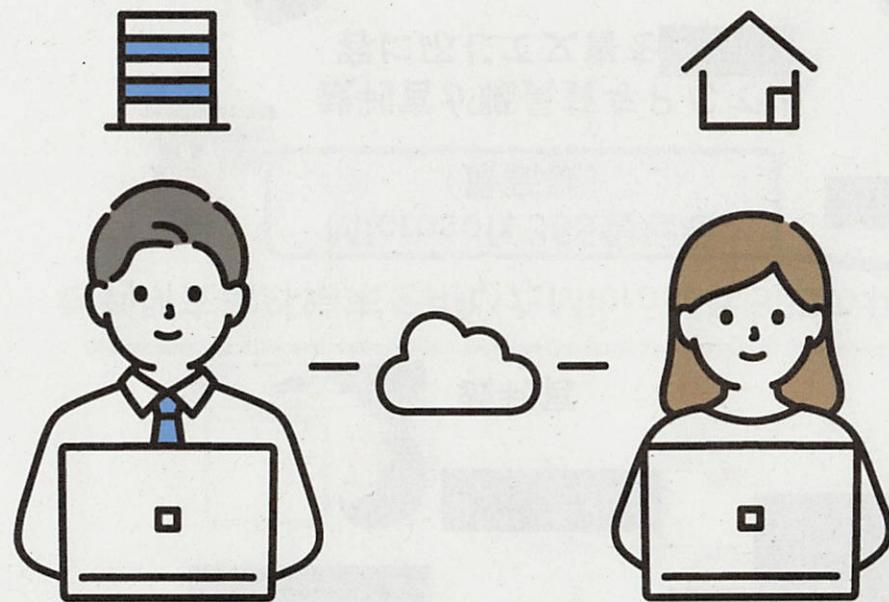


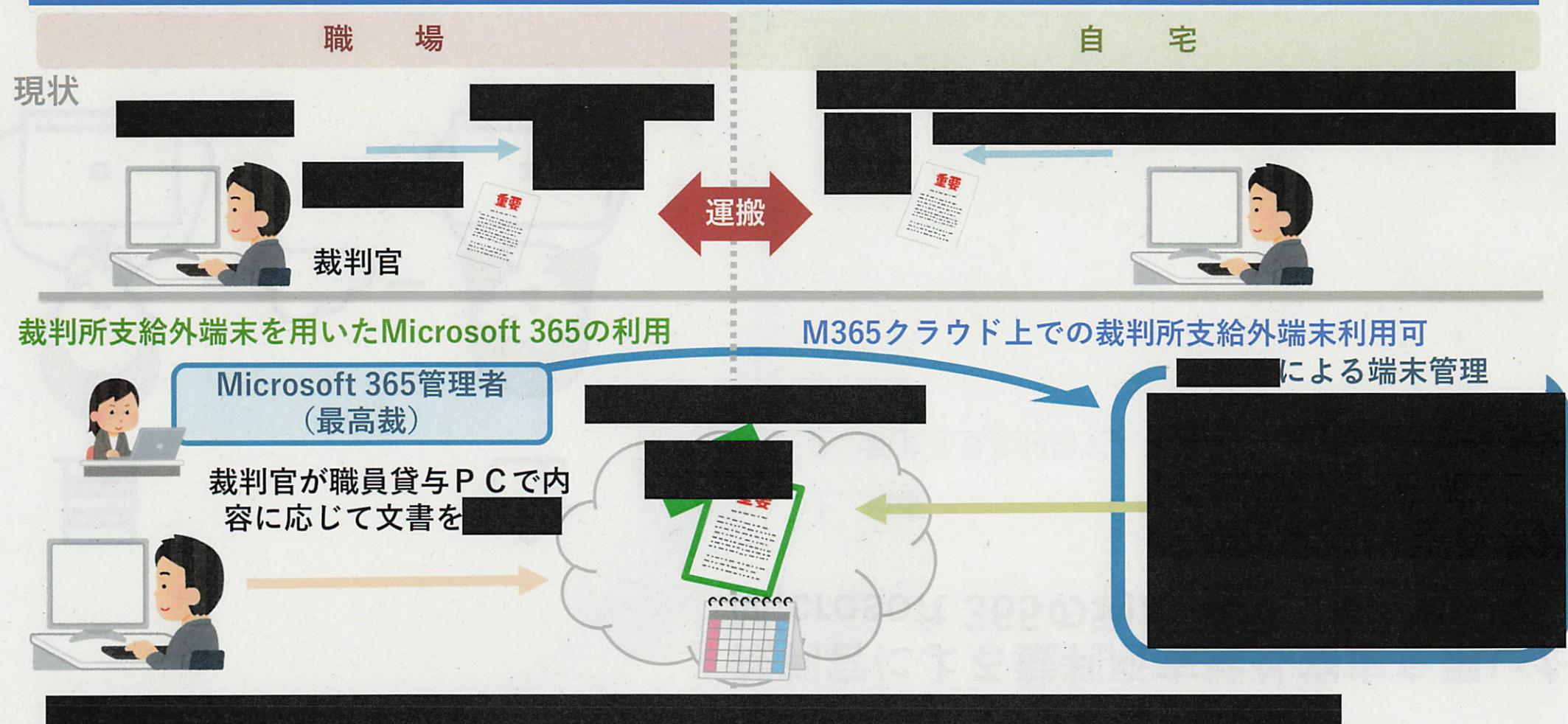
裁判官による裁判所支給外端末を用いた Microsoft 365の利用



1. 概要

2. 私物PCを利用する場合

1. 概要



2. 私物PCを利用する場合

Microsoft 365管理者（最高裁）がアプリ（[REDACTED]）により端末を管理

私物PCの管理

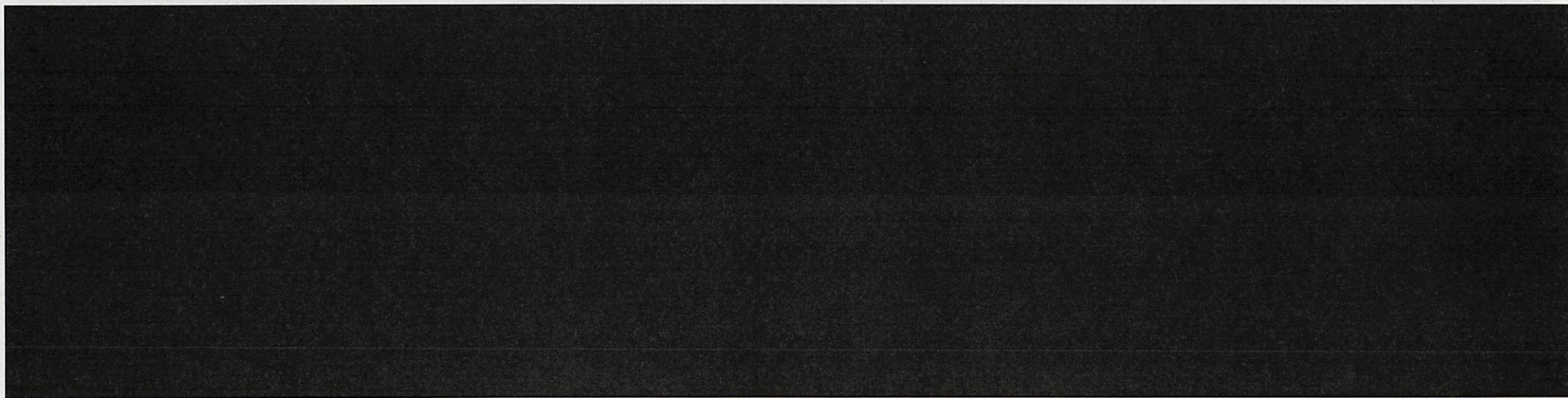
同意事項

必要な手続きと利用上のルール

遵守事項



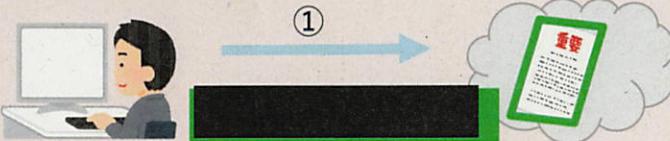
2. 私物PCを利用する場合



2. 私物PCを利用する場合

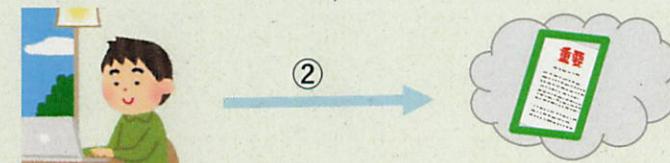
具体的な流れ（イメージ）

職場（私物PC利用前）

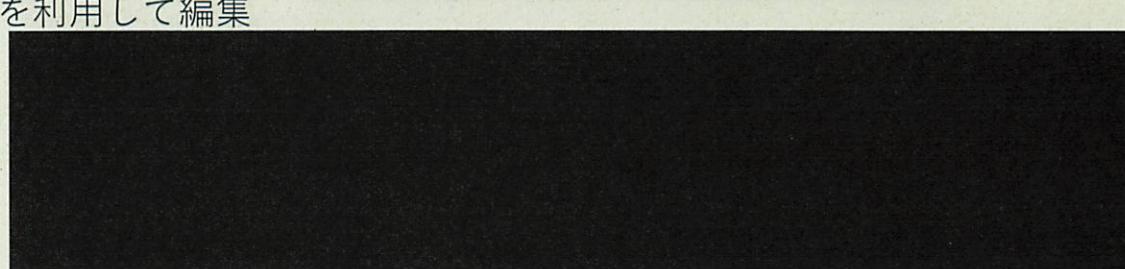


①職員PCで起案した判決文データに、[REDACTED]を付した上で、[REDACTED]

自宅（私物PCで起案文書を編集）

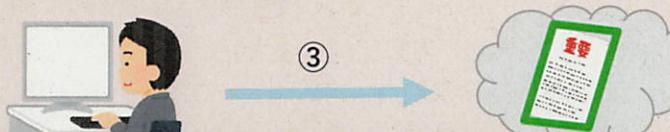


②私物PCからは、[REDACTED]①のデータを利用して編集



→誤ダウンロード防止・受け手の扱いやすさの観点から、Teams上で扱うファイルについて、Zipファイルを利用する必要があるか考えましょう。

職場（私物PC利用後）



③職員PCで①のデータを引き続き編集できます。また、同データについて[REDACTED]を付す必要がなくなった場合は、[REDACTED]を外すことができます。